

## - 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ -

愛媛県内において、11月27日時点で報告された新型コロナウイルスの感染者は296人となり、感染者の発生が続いています。県民の皆様には、引き続きマスクの着用やこまめな換気と手洗いを心がけてください。また、感染リスクが高まる『飲酒を伴う懇親会等・大人数や長時間に及ぶ飲食・マスクなしでの会話・狭い空間での共同生活・居場所の切り替わり』の5つの場面に注意し、感染拡大防止に努めましょう。発熱等の症状がある場合、あらかじめ、かかりつけ医等の身近な医療機関や「受診相談センター(089-909-3483)」に電話相談し、案内に従って受診してください。詳しくは県ホームページをご確認ください。『愛媛県ホームページ 新型コロナウイルス感染症に関する情報』



### 発生動向の概況

**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**の定点当たり報告数は、第46週1.0人、第47週1.1人と横ばいに推移しています。この疾患は冬季に増加する傾向がありますので、感染予防のため、外出後のうがい、手洗いを励行しましょう。

**感染性胃腸炎**の定点当たり報告数は、第46週2.7人、第47週2.7人と横ばいに推移しています。調理・食事の前、トイレの後は液体せっけんと流水で十分に手を洗いましょう。また、患者の嘔吐物やふん便を処理する際は、使い捨てのガウン(エプロン)、手袋、マスクを着用しましょう。

**日本紅斑熱**の届出が1例(西条保健所管内在住)ありました。この疾患は、マダニが媒介する感染症です。防虫スプレー(ディート含有)を使用するなど、マダニに咬まれないよう注意しましょう。

### 県内での感染症発生状況

#### 全数把握感染症

- 二類感染症 : 結核 8例
  - 四類感染症 : 日本紅斑熱 1例(60歳代女性)
  - 五類感染症 : アメーバ赤痢 1例(40歳代男性)
  - カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 2例(70歳代女性、80歳代女性)
  - 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1例(80歳代女性)
  - 後天性免疫不全症候群 1例(患者(その他)\*、40歳代男性、推定感染経路:同性間性的接触、推定感染地域:国内)
  - 侵襲性肺炎球菌感染症 1例(70歳代女性)
  - 梅毒 2例(10歳代男性、20歳代男性、2020年県内累計55例)
- 指定感染症 : 新型コロナウイルス感染症 116例

\*患者(その他)とは、無症候期のHIV感染症診断基準を満たし、AIDS指標疾患以外の何らかの症状を認める場合です。

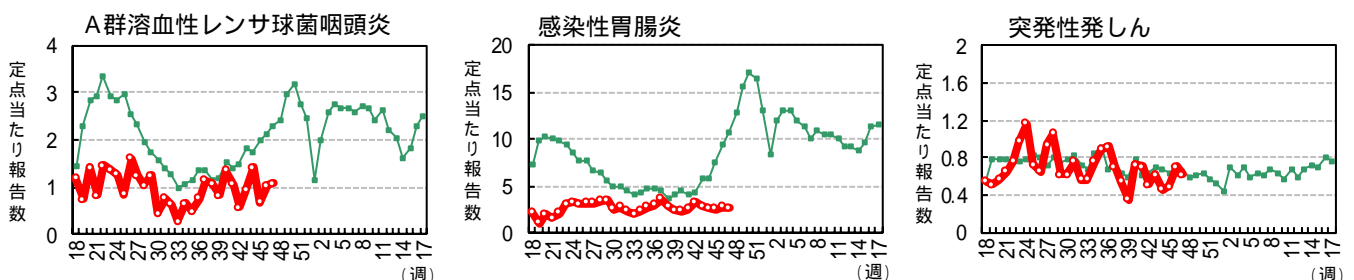
#### 定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡ 1.1	横ばい。
感染性胃腸炎	➡ 2.7	横ばい。
突発性発しん	➡ 0.6	横ばい。

#### 解析評価委員のコメントから

- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 : [東予] 減少。たまにみられます。 [中予] 横ばいです。
- 感染性胃腸炎 : [東予] 減少。まだみられますが、減ってきました。 [中予] 横ばいです。  
[南予] 少数発生は続いています。
- 突発性発しん : [東予] 横ばいです。 [中予] 横ばいです。

#### 過去30週の動向 (○ : 過去30週の動向、● : 過去10年の平均)

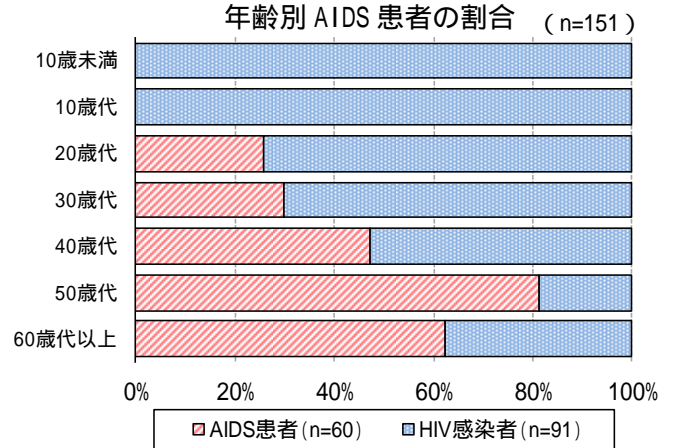
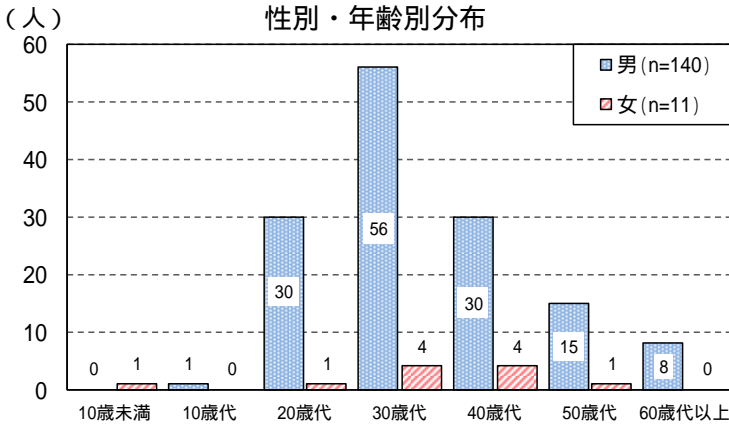


(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は [eikanken@pref.ehime.lg.jp](mailto:eikanken@pref.ehime.lg.jp) までお願い致します。

# 愛媛県エイズ予防週間のお知らせ

令和2年11月25日現在

12月1日(火)～12月7日(月)は、「愛媛県エイズ予防週間」です。各保健所において、エイズ電話相談とHIV抗原抗体検査を無料・匿名で実施しています。感染の不安がある方、エイズについて知りたいことがある方はお気軽にご利用ください。県内の2020年の届出数は4例となり、平成11年4月の感染症法施行以降は151例の報告がありました。性別内訳は男性140例(93%)、女性11例(7%)で、20～40歳代男性が116例(77%)となり患者の多くを占めています。また、91例(60%)がHIV感染者、60例(40%)がAIDS患者で、年齢が上がるにつれAIDS患者の割合が増加しています。特に50歳代では発見時にAIDSを発症している人の割合が8割を超えています。早期発見・早期治療のために検査を受けましょう。



## 病原体検出情報

令和2年11月24日現在

第43週に松山市で採取されたヘルパンギーナ患者検体からコクサッキーウイルスA10型が1例検出されました。

第47週に松山市で採取されたA群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者検体からA群溶血性レンサ球菌が1例検出されました。T血清型別はTB3264型でした。

過去5週 検出病原体

(2020年10月19日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
43	10/19～10/25	松山市	ヘルパンギーナ	コクサッキーA10	咽頭ぬぐい液	1
47	11/16～11/22	松山市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

臨床診断別検出結果 (2020年9月以降採取検体)

検体採取月		2020						合計
		6	7	8	9	10	11	
検出病原体								
ウイルス	コクサッキーA4				1			1
	コクサッキーA10				1	1		2
	ライノ			1				1
ウイルス計				1	2	1		4
細菌	サルモネラO7					1		1
	A群溶レン菌		1	1			1	3
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌	1		1				2
細菌計		1	1	2		1	1	6

検出病原体	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	合計
コクサッキーA4				1	1
コクサッキーA10			1	1	2
ウイルス計			1	2	3
サルモネラO7		1			1
A群溶レン菌	1				1
細菌計	1	1			2

注) 表中の検出数は11月24日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。

咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。



# 愛媛県 定点把握五類感染症 2020年 第46週 (2020.11.9 ~ 11.15)

患者報告数		インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点								
		1)		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)		4)				1)
		インフルエンザ	迅速検査A型														迅速検査B型	ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎			
保健所別	四国中央						8				1	3				-	-								四国中央
	西条						35	3				10													西条
	今治	1				1	3	1				2			1		1								今治
	松山市	1				3	8	44	2	1		4	1	2			1								松山市
	中予						17	2				4	1												中予
別	八幡浜						2	8				2	2												八幡浜
	宇和島						2	2				1		1											宇和島
週推移	愛媛県	2				4	38	100	5	1	1	26	4	4		2									愛媛県
	1週前	1			1	6	25	92	6	1	2	18	2	1		2									1週前
	2週前					2	52	98	6	1		17	8	1		6			1						2週前
	3週前	1				3	34	107	3	2		23	6	5		4									3週前
年齢別	0-5ヶ月						1																		0
	6-11ヶ月						5					9													1-4
	1						8					13	2												5-9
	2					2	3	9				3	1	1											10-14
	3					1	1	7		1				1											15-19
	4						7	7				1		1											20-24
	5						7	8	2		1		1		1										25-29
	6						3	8							1										30-34
	7						4	3	1																35-39
	8						6	4	1																40-44
	9						2	3	1																45-49
	10-14					1	5	26																	50-54
	15-19							4																	55-59
	20-29 <sup>5)</sup>	1						7								1									60-64
30-39																								65-69	
40-49																								70-	
50-59																									
60-69																									
70-79 <sup>6)</sup>	1														1										
80-																									

### 定点当たり報告数

保健所別	四国中央		-	-			2.7			.3	1.0				-	-									四国中央
	西条						1.3	5.8	.5			1.7													西条
	今治	.1				.2	.6	.2				.4		.2		1.0									今治
	松山市	.1				.3	.7	4.0	.2	.1		.4	.1	.2		.3									松山市
	中予						4.3	.5				1.0	.3												中予
別	八幡浜						.5	2.0				.5	.5												八幡浜
	宇和島							.5				.3		.3											宇和島
愛媛県	.0	-	-		.1	1.0	2.7	.1	.0	.0	.7	.1	.1		.3									愛媛県	

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。  
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。  
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。  
 4) オウム病を除く。  
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。  
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。  
 \*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

### (参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	1

注) 表中の報告数は11月18日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。



全国 定点把握感染症 2020年 第45、46週 (2020.11.2 ~ 11.15)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎
45 週	愛媛県	.0	.0	.2	.7	2.5	.2	.0	.1	.5	.1	.0		.3					
	近畿 県	香川県			.2	.4	2.2	.1	.2		.4	.9	.1		.2				
		徳島県			.1	.2	2.0	.2	.0		.0	.3	.1						
		高知県			.1	.6	1.2	.3	.9		.3	.9							.1
	全 国	.0	.1	.2	.6	1.8	.2	.1	.0	.4	.2	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0	.0
	北海道	.0	.0	.4	1.1	.9	.2	.0		.2	.1	.0		.1				.1	
	東北	.0	.1	.2	.7	1.7	.2	.1	.0	.4	.3	.0		.1		.0		.1	
	関東	.0	.0	.1	.5	1.7	.2	.0	.0	.4	.1	.1	.0	.3	.0	.0	.0	.0	.0
	甲信越北陸	.0	.0	.2	.8	1.5	.3	.0	.0	.4	.1	.0		.1		.0	.1	.0	
	東海	.0	.0	.1	.5	1.2	.1	.0	.0	.3	.0	.0		.1		.0	.0	.0	
近畿	.0	.0	.2	.5	1.7	.2	.0	.0	.3	.3	.0		.1		.0		.0		
中国四国	.0	.0	.2	.6	1.8	.2	.3	.0	.4	.4	.0	.0	.2			.0	.0		
九州沖縄	.0	.8	.4	1.0	3.3	.2	.5	.0	.5	.2	.1		.2		.1	.0	.0		

(11.11集計)

46 週	愛媛県	.0		.1	1.0	2.7	.1	.0	.0	.7	.1	.1		.3					
	近畿 県	香川県			.4	.4	2.3	.3	.3		.5	1.0	.1		.2				
		徳島県			.3	.5	1.7	.0		.0	.4	.1	.1						
		高知県			.1	.5	1.1	.3	.9	.0	.3	.4						.1	.1
	全 国	.0	.1	.2	.7	2.1	.2	.1	.0	.4	.2	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.1	.0
	北海道	.0	.0	.5	1.1	.8	.2	.0		.3	.0	.0		.0				.2	
	東北		.1	.1	.7	2.2	.3	.0	.0	.5	.3	.0		.4			.0	.1	
	関東	.0	.0	.1	.6	1.8	.2	.0	.0	.4	.0	.1	.0	.3			.1	.1	
	甲信越北陸	.0	.0	.2	.9	2.0	.3	.0	.0	.4	.1	.0		.1				.1	
	東海	.0	.0	.2	.6	1.4	.1		.0	.3	.0	.0		.2				.0	
近畿	.0	.0	.2	.5	1.8	.2	.0	.0	.3	.3	.1	.0	.1		.0	.0	.1		
中国四国	.0	.0	.2	.7	1.9	.2	.3	.0	.4	.4	.0		.3	.0			.0	.0	
九州沖縄	.0	.7	.4	1.3	4.3	.2	.4	.0	.5	.2	.0		.3		.0	.0	.0		

(11.18集計)

1) 鳥インフルエンザを除く。

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。

3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

